



## ～未来へ こぎ出そう 歌をつないで～

11月20日(水)、刈谷市総合文化センターで146音楽会を開催しました。どの学年の子どもたちも、これまでの練習の成果を十分に発揮し、堂々とそして心をこめて歌声を届けました。



2年 仲間と助け合う気持ち～ブレーメンの音楽隊～

**がんばったブレーメンの音楽たい 2年竹組 水谷 遥**  
 わたしがネコのダンスで気がつけたことは、手をピンとのばすことと、手を大きくうごかすことです。また、せりふを言うときに気がつけたことは、声を下におとさない、声を大きくする、空白を入れる、その3つです。さいしょは、ドキドキして上手にできるかしんぱいだったけど、れんしゅうしたことを思い出したら、ゆう気をもてました。本ばんは、上手にできてよかったです。ネコとして、みんなの前でえんぎができてうれしかったです。

**こころをこめてとどけたよ 1年桃組 河合菜々子**  
 ステージに立ったとき、まぶしくて、人がいっぱいドキドキしました。でも、せすじをピンとのばして、ピアノの音をよくきいて、小やなぎ先生の目をよく見て、こころのあく手をしうたいました。そして、みんなにこえがとどくように、さかながピョーンとはねるようにこえをとばしました。みんなでこころをこめたから、きれいなこえが出て、やさしいきもちになりました。らいねんも楽しみ！



1年 あき みっけ！



5年 かがやき

**心に残る音楽会 5年梅組 前田 煌介**  
 ぼくにとって今年の音楽会は心に残る特別なものでした。まず、合唱部のジブリメドレーの時に初めて4人で歌いました。4人だけで歌うので責任を感じ、特に力を入れて練習しました。本番ではきん張してひびく声が出ず、練習の成果が出せなかったけど、自分の課題を見つけました。そして、音楽委員として感想を発表しました。4年生の力強さを伝えようと心をこめて言いました。今年の音楽会での経験を忘れずに、今後活かしたいです。

### 自分で考えたセリフ

#### 3年梅組 堀江 真帆

わたしたちの学年は、自分たちで音楽会のセリフを考えました。音楽会がちかづいた日、先生に「まほさんのセリフがさいようだったよ。自分のセリフを言ってくれる？」と言われたのでうれしかったです。それから家でもたくさん練習しました。本番は、すごくきんちょうしたけど、やりきれたのでよかったです。歌もセリフもボディーパーカッションも練習にしろしたけど、まちがえずにやれて心にのこる音楽会になりました。



3年 友情 ~広がり、やさしい気持ち~



4年 夢に向かって出航だ

#### 初めてのアルトパート 4年梅組 小林 愛斗

ぼくは、「『バリアンテ号』 勇かな船」のアルトパートを歌いました。高学年からは、低学年にはなかったアルトパートがあります。アルトパートを歌うのは初めてで、心臓がばくばくしました。でも、練習が始まると、どんどん楽しくなってきた、やる気がわいてきました。本番は、きんちょうでどきどきしたけれど、練習の成果がでて、ミスもなく気持ちよく歌うことができました。この時ぼくは、4年生みんなの想いが一つになったと感じました。



6年 エスペランサ ~私たちの未来のために~

#### 小学校最後の音楽会

#### 6年梅組 三原 佐織

私は今年、学年のピアノの伴奏をしました。最初は自分にできるのか、と不安と緊張でいっぱいでしたが、毎日必死に練習しました。そして、ついに本番。舞台にあがり、一曲目を歌っていたら、最高の音楽会にしたいというみんなの気持ちが伝わってきて、緊張が消えていきました。小学校最後の音楽会を楽しもうと思っながらピアノを弾いたら、自分の中で一番良い演奏ができました。心に残る音楽会になって良かったです。



全校合唱



合唱部の演奏



ブラスバンド部の演奏

校長先生ソロ

### お知らせとお礼

11月13日(水)~15日(金)にJRC委員会が赤い羽根募金を行いました。ご協力ありがとうございました。募金総額は23,124円でした。この募金は、高齢者や障害者のみなさん、児童や青少年の福祉、助成のために使われます。